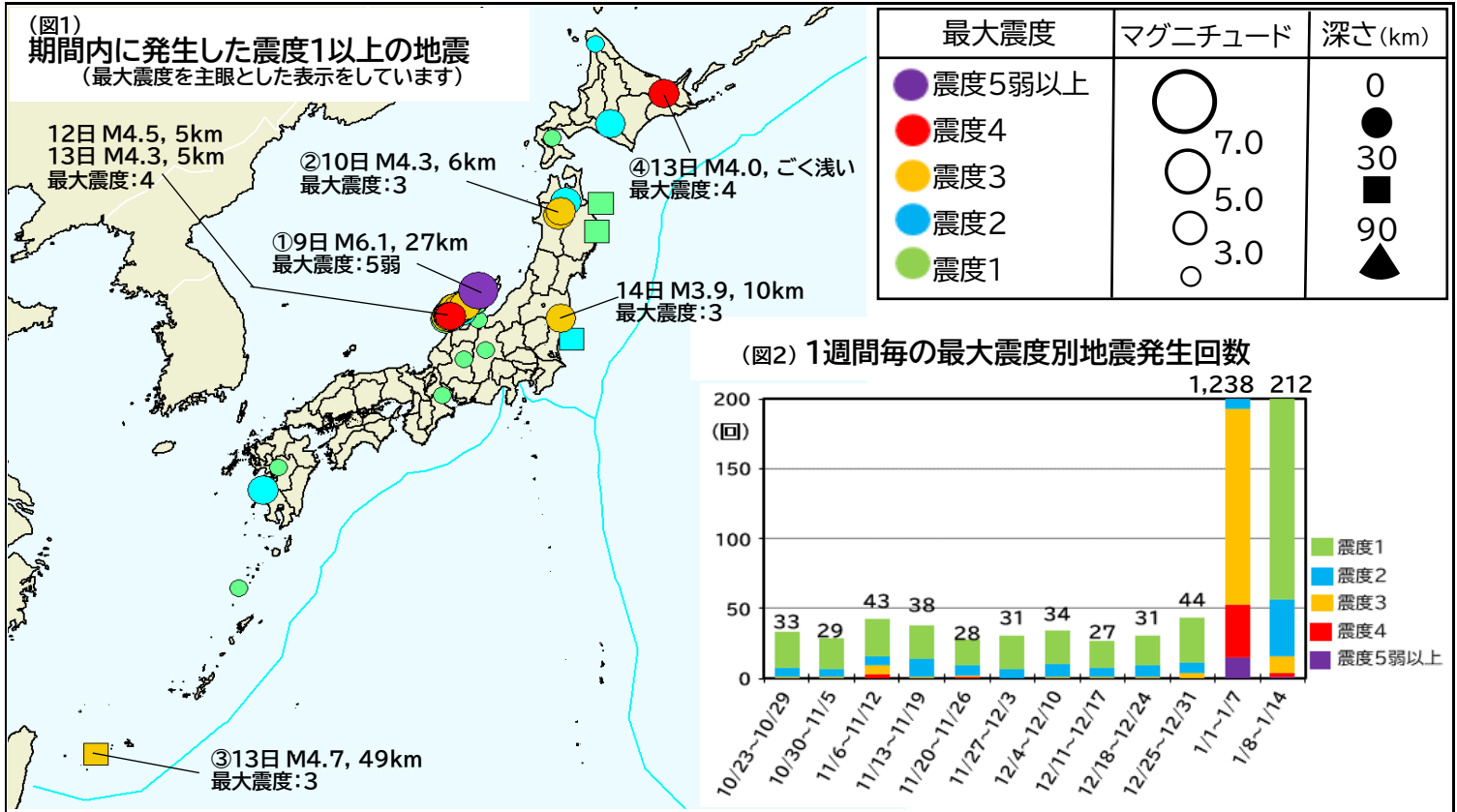


この期間の最大震度は5弱（佐渡付近で発生）

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの（出典：気象庁震度データベース/地震情報）



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が212回発生。最大震度は5弱(能登半島の一連の活動の中で佐渡付近で発生)。
- ①1月9日17時59分に佐渡付近で発生した地震(M6.1、深さ27km)により、新潟県長岡市で震度5弱を観測したほか、秋田県から鳥取県にかけての広い範囲で震度4~1を観測。この地震は1日から活発になっている能登半島地震の活動域内で発生した地震。この付近では活発な地震活動が続いている(トピックス参照)。
- ②1月10日14時43分に秋田県内陸北部で発生した地震(M4.3、深さ6km)により、秋田県鹿角市で震度3、大館市で震度2を観測したほか、青森県と岩手県で震度1を観測。14日12時24分にも同じ場所で発生した地震(M4.1、ごく浅い：速報値)により、鹿角市で震度3、大館市で震度2を観測。この周辺では時々まとまった地震活動がみられる。
- ③1月13日13時47分に石垣島付近で発生した地震(M4.7、深さ49km)により、沖縄県竹富島で震度3を観測したほか先島諸島で震度2~1を観測。
- ④1月13日15時55分に釧路地方北部で発生した地震(M4.0、ごく浅い)により、北海道弟子屈町で震度3、美幌町・小清水町・大空町で震度1を観測。この周辺では時々まとまった地震活動がみられる。

トピックス

- 能登半島の地震活動 ■
- ・能登半島の地震活動は、能登半島を中心として北東-南西に延びる約150kmの広い範囲で引き続き活発な活動が続いている(図3)。
- ・本期間に発生した最大規模の地震は9日に佐渡付近で発生したM6.1(最大震度5弱)で、このほか最大震度3が10回、震度4が2回発生した(下表参照)。
- ・9日に活動域の東端の佐渡付近で一時的に活動が活発となったが、活動域全域で発生している(図3の緑丸)。
- ・地震の規模が大きかったこと、震源が陸地に近いことなどから、マグニチュードがそれほど大きくななくても大きな震度になることがあるので注意。

能登半島地震 最大震度別回数(1月1日~15日12時)

最大震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
回数	822	373	150	41	7	7	1	0	1	1402

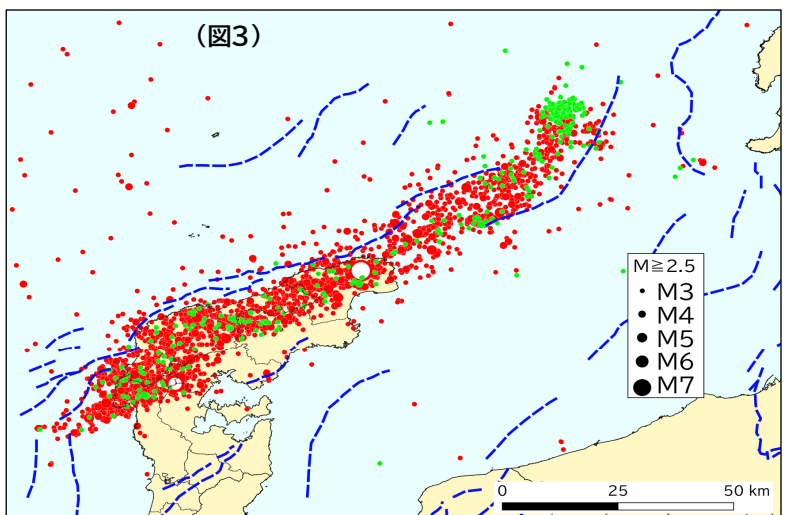


図3:震央分布図(M ≥ 2.5) 2024年1月1日~2024年1月13日
 赤丸:1月1日~8日 緑丸:1月9日~13日
 青破線は活断層((産業技術総合研究所資料をトレース)